

あなたとつなぐ



議会



しんしろ

No. 73 新 城 市 議 会
令和4年11月発行
9月定例会

- 議会報告会・意見交換会 1
- 一般質問 2~9
- 主な議案の内容 10
- 主な議案の討論 議案賛否 11
- 議決結果一覧 12
- 市民まちづくり集会 意見書の提出 13
- 委員会インフォメーション 14
- お知らせ 15

議会報告会・意見交換会

10月3日から7日まで市内10地区で開催した議会報告会・意見交換会へのご参加ありがとうございました。議会基本条例では、市民と議員が自由に情報及び意見を交換する議会報告会を年1回以上行うとしています。過去2か年度はやむなく中止したため3年ぶりの開催です。市民の皆様から頂いたご意見、ご提案を受け止め市政に生かしてまいります。以下に各地区で頂いたご意見の一部となりますが紹介します。



10月3日(月)

■八名地区

- ① 議員は一般質問の最大通告時間60分を有効に使うべきだ。
- ② 産業廃棄物中間処理施設に市から改善を求めた結果説明がない。議会はどう考えるか。
- ③ スマートインターチェンジにし議会でもっと取り上げてほしい。

■鳳来東部地区

- ① 名号温泉跡施設の活用を広く募集し、運用を再開させて地域の活性化につなげてほしい。
- ② 学校給食調理場に関し理解できる議論を求める。市財源を有効に生かすことが要である。

10月4日(火)

■舟着地区

- ① 鳥原理立処分場の将来計画は。
- ② 人口増のため、住みたくなくなるような取組をやってほしい。
- ③ NHK大河ドラマに乗じて新城市をしっかりとアピールし、活性化につなげてほしい。

■鳳来中部地区

- ① 自治振興事務所長の民間登用、協議会の委員構成・数など地域自治区制度の見直しが必要ではない。
- ② 長篠城址保存館では、車いすは人力で階段を上げる。建替え計画の進捗は。NHK大河ドラマの取組の具体的な動きがほしい。

10月5日(水)

■鳳来南部地区

- ① 食材など安全な子育て環境があれば若い世代も呼び込める。
- ② 給食調理員や学童支援員などの賃金改善が必要だ。
- ③ 市の公共交通の見直しが必要。議員はどのように考えるか。

■作手地区

- ① 議員定数を作手2、鳳来4、新城6とすれば、より地元に着した議会になるのではないか。
- ② 行政区のあり方、空家対策、学校跡地の活用3点に分かれグループワークで意見交換。

10月6日(木)

■新城地区

- ① 子育てしやすい環境を整え、削減可能性都市が現実にならない

ようにしてほしい。

- ② 旧新城東高校跡地のような広い土地は市内にないので、良く考え利活用を検討してほしい。

■東郷地区

- ① 議会の全ての会議を映像配信する要望書が採択されたが、いつ実施されるのか。
- ② 一般質問の回数が少ない議員は職責を果たしているのか。
- ③ こども園に用務員を配置してはどうか。

■鳳来北西部

- ① 鳳来北西部は倒木、崩落など生活の支障が多い。人の安全な通行確保を第一に対策を望む。
- ② 旧鳳来寺高校跡地、旧小学校跡地の利活用の検討を強力に進めるよう市議会も応援をしてほしい。

10月7日(金)

■千郷地区

- ① 児童生徒数がこの先激減するが、学校給食調理場は本当につくるのか。
- ② 野田西交差点から横浜ゴムまでの歩道が狭く、歩行者の安全確保が困難だ。早期対策を望む。

(鈴木達雄)

9月定例会では、15人の議員が一般質問に登壇し、市の見解を質問しました。
一般質問とは、議員個人の立場で質問するものです。



佐宗龍俊
議員

動画でチェック▶



Q. 森林環境譲与税の今後の活用は。

A. 林道の維持管理、公共建築物の木材利用など。

森林環境譲与税の活用について伺う。

① これまでに譲与された森林環境譲与税の金額と、どの事業にどれだけ活用されたか。

② 今後の活用予定、計画は。

産業振興部長

① 令和元年度より譲与が開始され、令和元年度4,742万9千円、令和2年度1億78万8千円、令和3年度9,917万9千円、令和3年度の合計で2億4,738万7千円になる。活用は、「森の未来づくり事業」のうち森づくり基本計画の策定等の経費、

森林経営管理制度に基づき経営管理が遅れている森林を市が仲介となって整備、間伐を進める「森林経営管理事業」、筆が細かく、間伐の進んでいない雁峰山を市単独事業として整備する「雁峰山整備事業」、湯谷温泉加温用の薪ボイラーを維持・管理する「湯谷温泉配湯事業」へ充当し、3年間の合計で7,745万9千円となっている。

② これまで活用してきた森林整備に関わる事業を継続して実施していくとともに、林道の維持管理、鳳来総合支所整備事業などの公共建築物の木材利用などへも充当していくことを予定している。

そのほかの質問項目

- ・ 第2次新城市森づくり基本計画の施策体系に示された各施策方針における具体的な事業及び今後の計画について
- ・ 林業・木材産業従事者及び事業者に対する支援について



齊藤竜也
議員

動画でチェック▶



Q. 現在本市の管理する廃校の数は。

A. 旧菅守小学校はじめ9校。

廃校跡地の今後について伺う。

① 本市の管理する廃校跡地の現状について。

② 現在本市の管理する廃校の数と状態は。

③ 伊本市の廃校となった校舎や体育館などの施設の有効活用例は。

総務部長

① 本市の管理する廃校は、旧菅守小学校はじめ9校。建物が撤去され更地となっているのは旧山吉田小学校1校で、その他の学校は校舎・体育館等の施設が残っている。積極的な修繕は行っており、体育

施設利用や避難所として使用する施設は、電気、水道などが使用できる状態となっている。

伊施設の有効活用例は、旧菅守小学校の校舎の一部を活用した「田舎レストラン」がもり、旧黄柳野小学校の校舎、体育館、グラウンド等を活用した「東三河ドローン・リバー構想」に基づく共同研究の場としての活用が主なものとなる。また、体育施設は、「新城市廃校体育施設の設置及び管理に関する条例」に基づき、旧鳳来西小学校、旧海老小学校、旧連谷小学校、旧開成小学校、旧巴小学校の体育館及びグラウンド、旧協和小学校のグラウンドを市民が利用している。

そのほかの質問項目

- ・ 中学校部活動の地域移行について





山口洋一
議員

動画でチェック▶



Q. 廃校学校敷地、諸施設の懸念される問題は。

A. 老朽化等で使用を中止する可能性がある。

市内小学校統廃合による廃校学校敷地、諸施設の利用状況について伺う。

- ① 現在懸念される問題は。
- ② 3年後の展望は。

総務部長

① 体育施設の利用、避難所として指定されている施設が多くあるが、老朽化等で施設の修繕費に多額な金額が必要となった場合、使用を中止する可能性がある。また、売却や貸付をする前に、敷地の境界の確定等を行う必要がある。敷地内に法定外公共物や民地が存在する学校もあり、これらの整理を行っていく必要がある。

り、これらの整理を行っていく必要がある。

② 作手地区の4校は、地域での活用や民間事業者への売却や貸付など地域の意向に沿った活用を広げたいが、耐震不足である建物は活用せず、跡地の活用方法が決定した時期などに、地域の了承が得られれば取り壊す方針。また、土砂災害特別警戒区域内の施設も、売却・貸付は行わない。鳳来北西部の3校は、体育施設利用のほか、地域での活用や民間事業者などから利用希望が出された場合にできるだけ早期に手続が進められるよう、課題の整理を進めたい。旧山吉田小の建物は、撤去済みで更地になっているが、利用希望が出された場合にできるだけ早期に手続が進められるよう、課題の整理を進めたい。旧黄柳野小は、当面、現在のドロインの実証実験場として活用していくことを考えている。

そのほかの質問項目

- 新城南部企業団地産業廃棄物中間処理施設について



浅尾洋平
議員

動画でチェック▶



Q. 物価高騰の中、学校給食費の負担軽減策は検討しているか。

A. 9月補正予算に係る予算を計上している。

小・中学校の給食費の公会計化と保護者負担軽減について伺う。

- ① 各小・中学校の給食費（月額）の把握は。
- ② 公会計化は、自校方式・センター方式・親子方式など方式の違いは問わないのか。
- ③ 物価高騰で給食費の値上げがあり得るなか、6月定例会で保護者の負担軽減のため値上げを止めるよう求めた。その後、学校や保護者から給食費の据え置き、無償化を求める声はなかったか。また、市として保護者の負担軽減策は検討しているか。

教育部長

- ① 毎年4月1日現在の給食費を確認している。その後変更があった場合は、その都度学校から連絡がある。
- ② 給食方式の違いは関係ないものと考える。
- ③ 本市の学校給食費は、学校ごとに金額を定めている。市教育委員会に対し給食費は、学校や保護者からの声は寄せられていない。昨今の物価高騰による家庭出費の増加に対する保護者の負担軽減策は、令和4年11月から令和5年3月までの給食費相当額を「学校給食費等支援事業」として支援するため、9月補正予算に係る予算を計上している。

そのほかの質問項目

- 新型コロナウイルス感染症から市民の命と暮らしを守る対策について
- 市長・市全般などと旧統一教会との関りの有無について
- 新城南部企業団地内の産業廃棄物中間処理施設の悪臭対策について
- 学校給食共同調理場建設について



小野田直美
議員

動画でチェック▶



Q. 死亡届の受付中の課題は。

A. 長く待たせないなどの窓口業務に共通する課題が考えられる。

葬儀後のご遺族への窓口対応について伺う。

①年間死亡届出件数(過去5年間)の推移は。

②ご遺族の受付と市の対応の流れは。

③受付中の課題は。

市民環境部長

①過去5年間の死亡届の件数は、平成29年度が667件、平成30年度が668件、平成31年度が661件、令和2年度が641件、令和3年度が721件。平成29年度から令和2年度までは、660件前後で推移してい

たが、昨年度は若干増加した。

②死亡届が提出された際に、遺族が届出等をしなければならぬ役所関係の受付と一般的な役所以外の受付について記載したパンフレット(おくやみハンドブック)を渡し、案内している。葬儀後に、遺族が受付に来た際は、複数の課で受付が必要になるため、漏れがないよう、市民課の職員が「死亡届受付チェック表」で確認し、関係課の職員が入れ替わりで対応している。1つの窓口で受付できるようにしているが、税・水道・農地などの受付は、各担当課へ移動してもらっているのが実情。

③基本情報を1度入力したら済むようにし、どうしても必要な署名だけお願いするなど、「何度も足を運ばせない」「何度も書類を書かせない」「長く待たせない」といった窓口業務に共通する課題を解決していくこと。

そのほかの質問項目

・こども子育て政策について



小林秀徳
議員

動画でチェック▶



Q. 後遺症患者のための専門外来の設置は。

A. 現時点では考えていない。

新型コロナウイルス感染症による後遺症について伺う。

①市民病院における後遺症患者数

②その後遺症患者の症状及び対応は。

③後遺症患者のための専門外来の設置は。

経営管理部長

①後遺症を疑われて受診した方は何人かいたが、後遺症と診断した方は3名である。
②後遺症患者の症状は、厚生労働省等で現在も調査中だが、倦怠感、咳、息切れ、記憶障害、集

中力低下、不眠、抑うつ、嗅覚障害、味覚障害などが報告され、重なって現れることもある。症状の大半は、時間の経過とともに改善することが多いといわれるが、感染から1年以上経過しても症状が継続するケースもある。対応は、後遺症は発生メカニズムや病態について不明な点が多く、確立した治療法もないことから、治療は症状に応じた対症療法が基本となる。当院の場合は、「総合診療科」で総合的な診察を行い、必要と判断される場合には、当院内外の専門診療科に紹介し、専門的な治療を受けてもらう。

③専門外来の設置は、現時点では考えていない。後遺症を疑われて受診される方は多くはなく、治療も症状に応じた対症療法が基本で、現行の「総合診療科」を窓口とする対応で支障はないものと考えている。

そのほかの質問項目

・山の湊号について
・鳳来総合支所跡地の活用について



竹下修平
議員

動画でチェック▶



Q.メタバース技術の活用に対する考えは。

A. 今後発展していく分野で、まずは情報収集から進める。

メタバースの活用について伺う。

- ① 本市の現状認識は。
- ② 地方自治体における、メタバース技術の活用に対する考えは。
- ③ 今後、本市において観光や商業分野でのメタバース活用の可能性は。

企画部長

① コンピューターやネットワーク上で構築された仮想空間の中で自己投影をしたキャラクターで操作し、仮想現実技術などで作られた仮想空間の中で、疑似生活などを行うものと認識してい

る。個人が特定されない状態で、イベント等に参加することが可能で、匿名性が必要な会議に用いることでしがらみにとらわれない意見を出すことができる。考える。反面、投機的な勧誘題材として詐欺に利用される、仮想現実では仮想世界と現実世界の区別ができなくなるなど、問題もあると考える。

② 国内でも本来その地を訪れなければできなかった観光や文化体験をしてみらう環境をメタバースとして構築、提供する事例が出てきている。本市単独で扱うには大きな事業だと思うが、今後発展していく分野であると認識している。まずは情報収集から進める。

③ 観光分野では、メタバース上に観光地を再現しイベントを開催するなど、仮想空間から現実世界での来訪を促すなどの手法が考えられる。商業分野では、メタバース上での商店街の散策や買い物を楽しむなど、「バーチャル型商店街」で地域活性化を図ることも考えられる。

そのほかの質問項目

● 市内の公園について



カークランド陽子
議員

動画でチェック▶



Q. 新城市の学校給食の伝統とは。

A. 自校式給食や地域特産の献立など。

4月に保護者に配布された「学校給食の共同調理場への移行について」と、ほかか8月号の学校給食に関する記事の内容について伺う。

① 記事の本文にある、新城市の学校給食の伝統」と「それに加えてさらに給食を楽しめるようにする」という新たな手法」とは何か。

教育部長

① 新城市の学校給食の伝統は、「自校調理方式の学校給食により子どもの心身の成長に寄与してきたこと」「地域特産の献立を提

供してきたこと」「働く人に感謝する会を開催し、調理員さんに感謝の意を伝える場を設けてきたこと」などが挙げられる。共同調理場になることで加わる新たな手法としては、「アレルギー対応食専用ブースを設けることにより安全性の向上が図れること」「新たな調理器具や炊飯設備を設置することにより献立の種類が増加すること」「共同調理場に見学通路を設けること」これまで見ることができなかった調理員さんたちの調理する姿を間近で見ることができること」「共同調理場と学校を通信回線で結ぶことで児童生徒と調理員さんのコミュニケーションを図ることができること」「食材の納入状況なども学校にしながらタブレットを活用して学ぶ環境ができること」などが考えられる。

そのほかの質問項目

- 有機農業について
- 新型コロナウイルス感染症第7波と子どものマスク着用について



丸山隆弘
議員

動画でチェック▶



Q. 温泉施設「うめの湯」の今後の方針は。

A. 名号地区の活性化につながるような活用を考えている。

6月定例会の一般質問で、温泉施設「うめの湯」を「民間譲渡などで活性化につなげたい」と答弁があったが、今後の方針を伺う。

鳳来総合支所長

民間事業者への譲渡や貸付けにより、名号地区の活性化につながるような活用ができればと考えており、現在は、譲渡や貸付けに向けて用地測量と土地、建物の不動産鑑定を進めているところ。今後は、プロポーザル評価委員会を設置して、譲渡や貸付けを希望する民間事業者の公募に向けて要領の作成などを行い、民間事業者を募

集していきたい。

水道料金の改定について、昨年12月以降の水道料金等審議会のこれまでの経過及び答申状況を伺う。

上下水道部長

平成29年3月に策定の「新城市水道事業基本計画」及び令和2年3月に策定の「新城市下水道事業経営戦略」により、3年ごとに上下水道料金の見直しを行うことになっている。これにより、昨年の12月に上下水道料金のあり方について市長より諮問し、水道料金等審議会を開催することとなった。今回の審議会は昨年12月に第1回を開催し、以降、上下水道施設の現状把握を目的とした施設の視察を2回、会議を7回行い、現在も審議を重ねている。答申は、10月に市長に提出される予定となっている。

そのほかの質問項目

- 旧県立高等学校施設と跡地について
- 学校給食共同調理場について
- 市公用車の車検切れ運行について



今泉吉孝
議員

動画でチェック▶



Q. 年金受給者における公的年金が78万円以下の人数は。

A. 令和4年6月末現在で2,947人。

本市の生活に困難を抱える方々への今後の対応について伺う。
①本市における、直近の生活困窮層の割合は。
②年金受給者における公的年金が78万円以下の人数は。
③経済的に困難を抱える市民や企業に対して、本市独自の対応策はあるか。

健康福祉部長

①第二期新城市こどもの未来応援事業計画で、相対的貧困域及び相対的貧困困窮域にある世帯を合わせて生活困窮層と定義し、令和2年度の子ども・子育て世

帯生活実態調査では、17.4%と算出している。

②令和4年度市県民税の賦課資料によると、令和4年6月末現在で2,947人。


③市民に対して、独自の政策はないが、生活保護に至る前の第2のセーフティネットとして生活困窮者自立支援事業などを行っている。

産業振興部長


③企業に対して、新型コロナウイルス感染症対策で、愛知県融資制度を活用された際の信用保証料補助や利子補給補助、飲食店等に事業継続支援金の交付、市内経済活性化に向けたプレミアム付商品券事業などを実施した。

そのほかの質問項目

- 本市の視覚障害をお持ちの方への対応について
- 野田城について
- 本市に残されている、昭和からの歴史的記録を写し撮ってきた記録写真と、その保存について



鈴木長良
議員
動画でチェック▶



Q. 飼い主のいない猫の不妊去勢処置に対する本市の考え方は。
A. 増殖等を防ぐという点においても有効的な措置である。

地域猫の課題と取組について伺う。

- ① 本市に寄せられる地域からの苦情は。
- ② 地域住民の相互理解に対する本市の取組は。
- ③ 不妊去勢処置に対する本市の考え方は。


市民環境部長

① 飼い主のいない猫の侵入による糞尿被害や地域での猫の増加の他、地域での猫に対するむやみな餌やりといったことが多く寄せられる。件数に変動はあるが、多くて年間10件程度である。


- ② 地域から猫に関する苦情が寄せられた場合は、指導権限のある愛知県動物愛護センターとともに、地域猫活動の紹介や適正な餌やり、飼い猫の室内飼育等に関する助言等を行っている。
- ③ 飼い主のいない猫の不妊去勢処置は、猫の増殖等を防ぐという点においても有効的な措置であると認識している。地域猫活動において、まずは責任を持った餌やりとそれに対する地域での理解が不可欠であるということに加え、不妊去勢を行った猫を管理する活動自体が継続的に実施できるかということが重要であると考える。飼い主のいない猫の不妊去勢処置は、地域から相談があれば、公益財団法人どうぶつ基金を案内して。

そのほかの質問項目

- 投票しやすい選挙の環境づくりについて
- 土砂災害と洪水害対策について



鈴木達雄
議員
動画でチェック▶



Q. 学校給食調理等業務委託事業者の評価選定ポイントは。
A. 新城市学校給食基本方針に沿った提案であるかを評価。

安全で美味しい学校給食を安定的に提供する取組について伺う。

- ① 自校方式から共同調理場方式へと舵を切ったが、現状の課題の解決となるのか。
- ② プロポーザルによる学校給食調理等業務委託事業者の評価選定ポイントは。

教育部長

① 施設の老朽化や衛生面での課題が解決することのほかに、調理業務、配送業務、配膳業務などを一括して業者委託することで安定した学校給食の運営が可能となり、調理員の雇用に関することも含



め解決されるものと考えている。また、食材納入は、納入先が共同調理場の1か所となることから、納入業者にとっても効率的な配送が可能になるようなことから、課題解決につながるものと考えている。

② 9つの項目により合計を200点として評価を行った。その中で最も重要視した項目は新城市学校給食基本方針で市が定める4つの基本方針に対し、その考え方に沿った提案であるか、実現可能なかという点で評価をした。次に重きを置いたのは危機管理についてで、食中毒や異物混入の防止策、また、発生時の対応や原因究明、再発防止策について評価を行った。



山田辰也
議員

動画でチェック▶



Q. 議員への情報提供について、行政はどうあるべきと考えるか。

A. できる限り正確な情報を、時期を逸することなく提供する。

学校給食共同調理場整備事業について伺う。

① 新城市自治基本条例に沿った事業の進め方について。

ア 第1条を尊重した計画となつて
いるか。また、第4条をどのよ
うに理解し、実行するのか。

イ 教育委員会が主体の事業、現在
までの計画の進め方について教
育長の見解は。

ウ 行政は市議会議員への情報提供
をどうあるべきと考えるか。

教育長

① ア 条例と学校給食法を勘案し、

平成31年3月の「新城市学校

給食施設整備方針」策定段階
で、広く市民に情報を提供し、

市民が理解することが、条例
の趣旨に沿うものであり、そ
の点で配慮が不十分だった。

イ 最も優先すべきことは、安全
安心な給食を継続・安定して
子どもたちに提供すること。

市は、衛生的な調理場を完備
すること、とりわけアレルギー
を持つ子どもが安心して給食
を食べられる体制づくりの強
化に努めなければならない。

平成27年から学校給食のあり
方の検討を開始し、令和元年
度から予算の承認をもらい事
業を進めてきた。経緯で最も
注視すべきは、令和4年3月
定例会における附帯決議の内
容を重く受け止め、職務の遂
行を目指さなければならない
い。

ウ 行政側の責務であり、できる
限り正確な情報を、時機を逸
することなく提供するように
努めなければならない。

そのほかの質問項目

・ 高速バス「山の凜号」について



柴田賢治郎
議員

動画でチェック▶

Q. 大規模災害時の物資供給のシナリオは。

A. プッシュ型で国や県から物資供給が行われる。

本市の大規模災害時のシナリオについて伺う。

① 基幹的広域防災拠点候補地に新
城総合公園が挙げられ、その整
備計画はあるか。また、愛知県
基幹的広域防災拠点の設置が本
市にあり得るのか。

② 本市での車中泊避難の受け入れ
態勢は。

③ 被災者への物資供給のシナリオ
は。

総務部長

① 基幹的広域防災拠点は、国が計
画、設置するものであり、愛知
県が国に基幹的広域防災拠点の

早期整備を要請するための整備
構想案作成において候補地調査
を実施し、新城総合公園を候補
地として挙げた。国が策定した
整備計画では新城総合公園は基
幹的広域防災拠点とならなかつ
たため、具体的な整備計画はな
く、基幹的広域防災拠点の設置
も予定はない。

② 通常の避難者と同様に避難所利
用者登録票を提出することで、
滞在者の情報を把握する。これ
により、避難所に配布される食
料や物資についても、配布する
ことが可能になる。

③ 大災害が発生した3日後以降
に、プッシュ型で国や県から物
資供給が行われる。物資は豊橋
市総合体育館へ輸送後、地域内
輸送拠点の新城総合公園と新城
市役所東庁舎へ配送される。そ
の後には市内の指定避難所へ配
送する。

そのほかの質問項目

・ 本市における都市開発の在り方
について

・ 新城市6次産業化推進戦略の現
状について



中西宏彰
議員

動画でチェック▶



Q. 当該事業者に対して講じた市の対応は。

A. 基準値を超えない対策を講じるよう改善指導した。

新城南部企業団地産業廃棄物中間処理施設の環境対策について伺う。

- ① 2次発酵槽用脱臭棟における規制基準値超過の原因は。
- ② 当該事業者に対して講じた市の対応は。
- ③ 当該事業者の対応・対策状況は。
- ④ 2回連続で規制基準を超過したことに対しての市の見解は。

市民環境部長

① 令和4年5月31日に市が定期的臭気測定をした際の原因は、脱臭棟内の循環水の汚れであると事業者から報告があった。再度、

6月9日に測定した結果、規制基準を超過しなかった。令和4年7月7日に定期の臭気測定をした際の原因は、脱臭棟にある水中ポンプの故障であると事業者から報告があった。

② 令和4年6月6日と7月15日それぞれで基準値を超えない対策を講じるよう改善指導した。なお、2回目の7月においては、事業者に対して設備の根本的な改善を設備製造業者と相談の上、講じるように求めている。

③ 1回目の6月の報告では、循環水取替の頻度を上げて回数を多くする。2回目の8月の報告は、故障したポンプの交換を実施し、循環水の状況を確認するとしている。

④ 施設の保守管理に加え、設備の不具合が原因であり、決して見過ごすことができないものである。事業を継続する以上、事業者が十分注意して、日頃の点検をしつかりと行う義務があると考ええる。市は、事業者に対し臭気の低減が図られるよう改善することを強く指導していく。

交通安全啓発運動

9月21日～30日、秋の全国交通安全運動が実施されました。全国交通安全運動は、広く国民に交通安全思想の普及・啓発を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けるとともに、国民自身による道路交通環境の改善に向けた取組を推進することにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的としています。



市議会では9月26日（月）、議員と議会事務局職員全員が参加し、新城警察署から交通課長以下2名の参加をいただき、午前7時30分からの出発式の後、文化会館前交差点から市役所北交差点までの沿道に立ち、「シートベルト」「交通事故0」などと書かれたプラカードを手に、交通安全啓発を行いました。

（佐宗龍俊）

主な議案の内容

決まりました!!

議案とは、議会の議決を経て、市または議会の意思を決定するため、市長または議員もしくは委員会が、議会に提出する案件のことです。

市議会9月定例会は8月30日から9月16日までの18日間の会期で開かれました。

この定例会では、条例の制定や補正予算など、市長提出議案35件や意見書2件などが上程され慎重審議を行いました。

新城市の議会の議員及び長の選挙における自動車の使用等の公営に関する条例の一部改正

公職選挙法施行令の一部改正に伴い、費用の限度額を見直すため、変更します。

新城市職員のサービスの宣誓に関する条例及び新城市学校職員のサービスの宣誓に関する条例の一部改正

国家公務員のサービスの宣誓の実施方法が変更されたため、変更します。

新城市職員の育児休業等に関する条例の一部改正

非常勤職員の育児休業の取得要件の緩和等のため、変更します。

新城市職員の退職手当に関する条例の一部改正

非常勤職員の退職手当の支給の基礎となる勤続期間の計算に係る要件を緩和するため、変更します。

新城市職員の定年の引上げに伴う関係条例の整備に関する条例の制定

職員の定年を引き上げることに伴い、関係する条例の規定を整備するため、新たに定めます。

令和4年度新城市一般会計補正予算(第4号)

歳入歳出予算の総額にそれぞれ9億5,086万8千円を増額し、総額を252億8,491万6千円とします。

主な内容は、
・新型コロナウイルス感染症対策事業経費
・学校給食施設改築事業経費などを計上します。

新城市教育委員会委員の任命

伊藤雅朗氏(新城地区)前任者の任期満了に伴い任命します。

令和4年度新城市一般会計補正予算(第5号)

歳入歳出予算の総額にそれぞれ3億3,434万8千円を増額し、総額を256億1,926万4千円とします。

主な内容は、
・新型コロナウイルスワクチン接種事業経費
・トイレ洋式化事業経費などを計上します。

委員会審査

総務消防委員会

9月定例会で本委員会に付託された議案は、第87号議案「新城市の議員及び長の選挙における自動車の使用等の公営に関する条例の一部改正」、第88号議案「新城市職員のサービスの宣誓に関する条例及び新城市学校職員のサービスの宣誓に関する条例の一部改正」、第89号議案「新城市職員の育児休業等に関する条例の一部改正」、第90号議案「新城市職員の退職手当に関する条例の一部改正」、第91号議案「新城市職員の定年の引上げに伴う関係条例の整備に関する条例の制定」、第118号議案「財産の取得」の6議案で、質疑ののち、討論に入りましたが討論はなく、いずれも全会一致で原案のとおり「可決すべきもの」と決定しました。



主 な 議 案 の 討 論

●第92号議案

令和4年度新城市一般会計補正予算（第4号）

（賛成多数により可決）

山田 辰也議員

反対

学校給食共同調理場について、議会で問題になりながらも改めることなく事業を進めることに疑問があり、反対する。

浅尾 洋平議員

反対

学校給食共同調理場は賛成と反対の意見が割れる重大問題で、強引に進めるべきではないと考え、反対する。

今泉 吉孝議員

賛成

学校給食施設改築事業は納得できないが、市民の暮らしが苦しい現状の中、手厚い予算が含まれていると考え、賛成する。

鈴木 長良議員

賛成

市民の安全・安心を守る、社会資本の維持管理など、重要な予算が計上されていると考え、賛成する。

●第94号議案

令和3年度新城市一般会計決算認定

（賛成多数により可決）

山田 辰也議員

反対

浅尾 洋平議員

反対

お金をばら撒いているだけで市民サービスができていないと考え、反対する。

予算大綱で説明した、持続可能な自治体経営の加速を促す状況に至っていないと考え、反対する。

佐宗 龍俊議員

賛成

認定できないほどの決算事業内容や会計処理はなく、令和3年度の予算執行が適正に執行されていたと考え、賛成する。

●第120号議案

令和4年度新城市一般会計補正予算（第5号）

（賛成多数により可決）

山田 辰也議員

反対

和式トイレを必要とする子どもも少なからずいる。災害対応も含め全てのトイレを洋式化する必要はないと考え、反対する。

カークランド陽子議員

反対

短期的な視点ではなく、長い目で見た市の財政や市民のことを考えた事業計画をしていただきたいと考え、反対する。

浅尾 洋平議員

賛成

新型コロナウイルスワクチン接種事業、小学校トイレ洋式化事業は、市民の命と健康を守る予算を考え、賛成する。

齊藤 竜也議員

賛成

感染対策や学校のトイレを全て洋式化することを早急に執行すべきと考え、賛成する。

議 案 賛 否

9月定例会

議案番号	議案名	議決結果	表決		議 員 名																	
			賛成	反対	カークランド陽子	今泉吉孝	小林秀徳	竹下修平	齊藤竜也	佐宗龍俊	鈴木長良	浅尾洋平	柴田賢治郎	小野田直美	山田辰也	村田康助	山口洋一	長田共永	鈴木達雄	滝川健司	中西宏彰	丸山隆弘
92	令和4年度新城市一般会計補正予算（第4号）	原案可決	11	4	×	○	○	○	○	○	○	×	欠席	○	×	欠席	○	議長は議決に加わらない	○	○	○	×
94	令和3年度新城市一般会計決算認定	認定	11	4	×	○	○	○	○	○	×	欠席	○	×	欠席	○	○		○	○	○	×
120	令和4年度新城市一般会計補正予算（第5号）	原案可決	13	2	×	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	×	欠席	○		○	○	○	○

※○は賛成、×は反対、賛否については各議員からの報告をもとに公表します。

議 決 結 果 一 覧

議案番号	議 案 名	議決年月日	審議結果
報告11	専決処分事項の報告（和解及び損害賠償の額の決定）	4・8・30	報告
報告12	専決処分事項の報告（和解及び損害賠償の額の決定）	〃	〃
報告13	令和3年度健全化判断比率及び資金不足比率の報告	〃	〃
報告14	新城市土地開発基金の運用状況	〃	〃
報告15	公益財団法人農林業公社しんしろの経営状況	〃	〃
報告16	有限会社つくで手作り村の経営状況	〃	〃
報告17	新城市土地開発公社の経営状況	〃	〃
報告18	令和3年度新城市一般会計予算の継続費に係る精算報告書	〃	〃
87	新城市の議会の議員及び長の選挙における自動車の使用等の公営に関する条例の一部改正	4・9・16	原案可決
88	新城市職員のサービスの宣誓に関する条例及び新城市学校職員のサービスの宣誓に関する条例の一部改正	〃	〃
89	新城市職員の育児休業等に関する条例の一部改正	〃	〃
90	新城市職員の退職手当に関する条例の一部改正	〃	〃
91	新城市職員の定年の引上げに伴う関係条例の整備に関する条例の制定	〃	〃
92	令和4年度新城市一般会計補正予算（第4号）	〃	〃
93	令和4年度新城市病院事業会計補正予算（第1号）	〃	〃
94	令和3年度新城市一般会計決算認定	〃	認定
95	令和3年度新城市国民健康保険事業特別会計決算認定	〃	〃
96	令和3年度新城市後期高齢者医療特別会計決算認定	〃	〃
97	令和3年度新城市国民健康保険診療所特別会計決算認定	〃	〃
98	令和3年度新城市宅地造成事業特別会計決算認定	〃	〃
99	令和3年度新城市千郷財産区特別会計決算認定	〃	〃
100	令和3年度新城市東郷財産区特別会計決算認定	〃	〃
101	令和3年度新城市吉川組財産区特別会計決算認定	〃	〃
102	令和3年度新城市小畑財産区特別会計決算認定	〃	〃
103	令和3年度新城市中宇利財産区特別会計決算認定	〃	〃
104	令和3年度新城市富岡財産区特別会計決算認定	〃	〃
105	令和3年度新城市黒田財産区特別会計決算認定	〃	〃
106	令和3年度新城市庭野財産区特別会計決算認定	〃	〃
107	令和3年度新城市一畝田財産区特別会計決算認定	〃	〃
108	令和3年度新城市八名井財産区特別会計決算認定	〃	〃
109	令和3年度新城市大野財産区特別会計決算認定	〃	〃
110	令和3年度新城市川合池場財産区特別会計決算認定	〃	〃
111	令和3年度新城市海老財産区特別会計決算認定	〃	〃
112	令和3年度新城市山吉田財産区特別会計決算認定	〃	〃
113	令和3年度新城市作手財産区特別会計決算認定	〃	〃
114	令和3年度新城市病院事業会計決算認定	〃	〃
115	令和3年度新城市水道事業会計決算認定	〃	〃
116	令和3年度新城市工業用水道事業会計決算認定	〃	〃
117	令和3年度新城市下水道事業会計決算認定	〃	〃
118	財産の取得	〃	原案可決
119	新城市教育委員会委員の任命	〃	同意
120	令和4年度新城市一般会計補正予算（第5号）	〃	原案可決
121	令和4年度新城市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）	〃	〃
意見1	定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書	〃	〃
意見2	シルバー人材センターに対する支援を求める意見書	〃	〃

市民まちづくり集會 に参加しました

令和4年9月23日に市民まちづくり集會で旧新城東高等学校の跡地について話し合いました。今年度は、実行委員会のアドバイザーとして、小林秀徳、カークランド陽子と村田康助の3名の議員が企画段階から、当日は全議員が参加しました。

市議會からは、市から跡地利用の概要について説明を受けたこと、2団体から要望を受け付けしたことや、そのことについて総合政策特別委員会にて検討していくことになったことを報告しました。

報告後、16グループに分かれ、どのような動きがあるのか、このような場所になってほしい、市が買収するのか、など意見交換や情報共有を図る場所としてグループワークを行いました。

まちづくり集會を終えて、旧新城東高等学校の跡地は、活用によっては市民生活や地域経済を左右し、今後の新城市の在り方にも影響を及ぼす重要な場所であると感じていま

す。本市としての意見を県に報告するため、市民や各団体、企業等のご意見を十分に聴取し、より吟味した上での回答になるよう、議會として、総合政策特別委員会にて検討を重ねてまいります。

今回の市民まちづくり集會では、市民、行政、議員による活発な議論がなされ、より良いまちづくりの一助となったと確信しています。

(村田康助)



意見書2件を可決し、 国へ提出しました

令和4年9月定例会最終日(9月16日)に2件の意見書が可決され、それぞれ提出しました。意見書の概要をお知らせします。

〔定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書〕

(内閣総理大臣、内閣官房長官等へ提出)

学校現場では子どもたちの健全育成にむけて、日々真摯に教育活動に取り組んでいます。いじめや不登校など山積する教育課題に対応するには、教員の定数改善計画の早期策定・実施が不可欠です。また、義務教育費国庫負担制度の国庫負担率は、2分の1から3分の1に引き下げられたままであるため、来年度の政府予算編成にあたり、定数改善計画の早期策定・実施と、義務教育費国庫負担制

度の堅持とともに、国庫負担率2分の1への復元にむけて、十分な教育予算を確保されるよう要望するものです。

〔シルバー人材センターに対する支援を求める意見書〕

(衆参両議院議長、内閣総理大臣等へ提出)

令和5年10月に適格請求書等保存方式(インボイス制度)が導入されると、免税事業者であるセンターの会員はインボイスを発行することができないため、センターはこれに掛かる仕入税額控除ができず、預かり消費税分を納税する必要が生じます。しかし、公益法人であるセンターの運営は収支相償が原則であり、新たな税負担の財源はないため、会員の安定的な事業運営を支えるべく、インボイス制度における支援措置を講ずるよう要望するものです。

委員会インフォメーション

委員会とは、議会の内部組織として、本会議における審議の予備的審査調査機関として設置される審査機関の事です。

令和5年度の予算編成に向け、政策執行及び予算編成に関する要望を市長に提出

令和5年度の予算編成に向け、政策執行及び予算編成に関する要望を市長に提出しましたので、一部紹介します。全文についてはホームページでご覧いただけます。

総務消防委員会

1 地域自治区制度

地域計画推進体制の構築を進めるに当たっては、より機動力が増すよう組織の再編を図る必要がある地域については、今までの人員構成に捉われず変更されたい。また、地域マネージャー制度導入に当たっては、地域の実情を考え市民の理解を深めたうえで、自治振興事務所長や地域協議会との役割や関係性及び連携を明確にし、複雑な制度にならないよう進められたい。

2 市民ニーズに合わせた公共交通

「新城市地域公共交通計画」に基づき、地域住民と行政が既存路線の現状と課題の共有を図り、地域自治区単位を基本とした、地域住民が主体となって検討等を行う組織を早急に立ち上げ、

地域の实情に合わせた地域公共交通の在り方と利用促進についての検討を進められたい。

3 自主防災力の強化

各地区及び家庭での備蓄意識の向上を図るとともに、現状の備蓄状況の把握を行い、備蓄を進める後押しをされたい。

4 公共施設の適正化と管理

未利用・不稼働施設の早期処分を進められたい。

厚生文教委員会

1 子どもの給食の安全確保

こども園・小中学校給食食材については、地元産を最大限取り入れる（地産地消）ため市内農家・JAなどの各団体・組織と連携し作付け計画などを早急に図られたい。

2 子育て世代の住みやすい環境の整備

ゼロ歳児見守り訪問とおむつ等を無償でお届けする支援サービスを取り入れるよう図られたい。

3 医師等確保事業

産婦人科医師確保による出産

可能体制の実現を図られたい。

小児科・整形外科医師の充実を図り、入院、夜間、緊急等安心して診察が受けられる体制を実現されたい。

4 地域福祉

新城市福祉円卓会議の答申を受けて、新城市福祉従事者がやりがいを持って働き続けることができるまちづくり条例が制定された。条例内容を実行性のあ

5 野良猫の適切な管理

野良猫を適切に管理するために、地域住民と動物愛護ボランティア等の協力を得て、地域猫活動（不妊手術、去勢手術、トイレ設置、捕獲器等）を支援されたい。

経済建設委員会

1 道路網の整備

均衡ある地域発展に期すべく、東名高速道路スマートインターチェンジの設置及び早期供用に向け、今後も豊橋市との連携を図られたい。

2 活気がある市街地

市街地調整区域をはじめ都市計画区域区分（線引き）を時代に即して見直し、住宅用地供給の促進を図られたい。そのために、官民・議会合同によるプロジェクトチームを設置されたい。

3 農林業を成長産業に

国が進める中山間地農業ルネッサンス事業に応呼し、中山間地域の特性を活かした農業振興策の展開を図られたい。市場における森林資源の安定供給を確立するとともに新たな需要創出を促す施策を図られたい。

4 地域産業振興で賑わいを創出

新東名・三遠南信自動車道の利点を生かした現代の「山の湊しんしろ」の確立、地域産業のイノベーションを図り、新東名を活用した企業誘致の促進と雇用創出を推進されたい。東名高速道路スマートインターチェンジ周辺地域の振興策の具体化を進められたい。
NHK大河ドラマを起爆剤とした地域ブランドの確立と観光商業の活性化を図られたい。

土木行政研修

8月17日、議場において新城市管内土木事業について研修を実施しました。今回の研修では市内の道路、河川の整備状況について、これまでの進捗の説明と今年度の計画を新城設楽建設事務所より説明を受けました。

質疑応答の時間では、今年度の計画にない箇所であっても市民の皆様よりご相談を受けている危険箇所や、数年前の災害後に未整備の箇所など、県事業において優先順位が低いとされながらも近隣住民にとっては心配な箇所などについてどのような整備体制をとっているかが確認されました。

ここ数年の大雨や台風など異常気象による想定外の災害に対して、災害後の整備と災害に耐えうる防

災の両面の事業実施が必要です。さらには目の前の災害等に加え、更新時期を迎えたインフラの整備、災害予防にもつながる河川浚渫等

の計画もあり、短期で全ての対応ができるものではないことも理解しつつ、地域の要望とのバランスが取れるように、議会としての対応を考えていく有意義な研修となりました。

これらの学んだ情報を踏まえ、今後も市民の皆様の安心安全のま

ちづくりに資する活動を続けて参ります。
(齊藤竜也)



12月定例会日程(予定)

12月1日	本会議第1日 議案の審議
7日	本会議第2日 一般質問 ※中継12ch
8日	本会議第3日 一般質問 ※中継12ch
9日	本会議第4日 一般質問(予備日) ※中継12ch 議案の審議
12日	総務消防委員会 厚生文教委員会
13日	経済建設委員会 予算・決算委員会
16日	本会議第5日 議案の審議

議会中継を ご覧下さい



一般質問の様子を、ケーブルテレビ12チャンネルで放送します。時間は午前10時からで、終了時刻は議事の都合により異なります。

編集後記

18日間にわたる会期を経て9月定例会が閉会しました。本定例会では、令和3年度一般会計に対する決算認定の審議をはじめ令和4年度補正予算4案件などが提出され、議員による活発な議論が展開されました。こうして議論された定例会での審議を基に今後、様々な事業の展開が図られるわけでありますが、議員として一つひとつの議決に責任をもち、今後に展開される事業を注目していきたいと思えます。
(鈴木長良)

広報広聴委員会

委員長／丸山隆弘
副委員長／鈴木達雄
委員 員／齊藤竜也
佐宗龍俊 鈴木長良
浅尾洋平 カークランド陽子
今泉吉孝 小林秀徳

●ご意見・ご感想など、議会事務局へご連絡ください。

【電話】0536-123-17657
【メール】gikai@city.shinshiro.lg.jp
【WEB】

